

2025（令和7）年度

霧島市隼人人権啓発センター運営審議会



日時：2025年 5月15日（木）14時00分～
会場：霧島市隼人人権啓発センター会議室

霧島市隼人町真孝2490-11
【電話・FAX】 42-0558

会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 霧島市長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 会長選出
- 5 会長あいさつ
- 6 啓発センター所管部・課 職員の紹介

市民環境部長 末松 正純
市民課長 森 知子
市民課人権・男女共同参画グループ長 清水 大輔

- ・隼人人権啓発センター
館 長 山口 善継
副 館 長 徳永 浩之
指導相談員 坂元 小百合

- 7 審議
審議事項1 2024年度事業経過報告について
審議事項2 2025年度人権啓発センター運営方針（案）について
審議事項3 2025年度人権啓発センター事業計画（案）について
- 8 その他
- 9 閉会のことば

霧島市隼人人権啓発センター運営審議会

<目的>

人権啓発センターの運営に関する重要事項を調査審議するほか、人権啓発センターに関する市長の諮問に応じ、意見を具申する。

任命期間：2025年4月1日から2027年3月31日まで

霧島市隼人人権啓発センター設置及び管理に関する条例

第4条第2項第1号の委員（識見を有する者）

第4条第2項第2号の委員（地域の代表）

第4条第2項第3号の委員（市の職員）

審議事項 1

2024年度事業経過報告

1 社会調査及び研究事業

〈世帯数及び人口〉

上段 2025年4月1日現在
下段 2024年4月1日現在

〈霧島市〉

年度	世帯数	男	女	合計
2025	62,702	59,281	63,077	122,358
2024	62,581	59,670	63,509	123,179
比較	121	△ 389	△ 432	△ 821

〈隼人町〉

年度	世帯数	男	女	合計
2025	19,484	18,568	19,958	38,526
2024	19,386	18,626	19,993	38,619
比較	98	△ 58	△ 35	△ 93

〈校区〉

年度	世帯数	男	女	合計
2025	6,825	6,699	6,936	13,635
2024	6,700	6,651	6,891	13,542
比較	125	48	45	93

〈地域〉

年度	世帯数	男	女	合計
2025	261	219	227	446
2024	258	210	230	440
比較	3	9	△ 3	6

左側：2025年4月1日現在

右側：2024年4月1日現在

<地域の年齢別人口>

2025年度				2024年度				比較
年齢	男	女	合計	年齢	男	女	合計	
0-4	6	5	11	0-4	5	4	9	2
5-9	5	9	14	5-9	8	7	15	△1
10-14	12	7	19	10-14	8	7	15	4
15-19	6	12	18	15-19	6	12	18	0
20-24	24	12	36	20-24	26	12	38	△2
25-29	24	14	38	25-29	14	17	31	7
30-34	6	5	11	30-34	8	7	15	△4
35-39	8	8	16	35-39	5	9	14	2
40-44	12	10	22	40-44	14	14	28	△6
45-49	16	15	31	45-49	17	10	27	4
50-54	12	11	23	50-54	10	11	21	2
55-59	9	14	23	55-59	9	11	20	3
60-64	16	14	30	60-64	16	20	36	△6
65-69	18	21	39	65-69	21	22	43	△4
70-74	17	22	39	70-74	15	23	38	1
75-79	15	20	35	75-79	15	18	33	2
80-84	9	13	22	80-84	8	11	19	3
85-89	4	10	14	85-89	5	9	14	0
90-94	0	4	4	90-94	0	5	5	△1
95-99	0	1	1	95-99	0	1	1	0
合計	219	227	446	合計	210	230	440	6

<地域の就学状況>

2025年度				2024年度				比較
小学校	男	女	合計	小学校	男	女	合計	
1年	1	3	4	1年	1	0	1	3
2年	1	1	2	2年	1	0	1	1
3年	1	0	1	3年	0	4	4	△3
4年	0	4	4	4年	3	0	3	1
5年	3	0	3	5年	2	1	3	0
6年	2	1	3	6年	0	1	1	2
合計	8	9	17	合計	7	6	13	4
中学校	男	女	合計	中学校	男	女	合計	
1年	0	2	2	1年	1	1	2	0
2年	2	1	3	2年	1	2	3	0
3年	1	2	3	3年	1	1	2	1
合計	3	5	8	合計	3	4	7	1
高校	男	女	合計	高校	男	女	合計	
1年	1	1	2	1年	0	2	2	0
2年	0	2	2	2年	2	5	7	△5
3年	2	5	7	3年	1	0	1	6
合計	3	8	11	合計	3	7	10	1

2 相談事業

事業区分	延べ回数	延べ人員	備考
(1) 職業相談	16 回	16 人	求職相談・雇用手続き相談
(2) 生活相談	107 回	19 人	窓口代理納入依頼
		83 人	生活相談・その他の相談
(3) 健康相談	0 回	0 人	
(4) 人権相談	2 回	2 人	
(5) 教育相談	0 回	0 人	
計	相談事業	125 回	120 人

3 啓発・広報活動事業

(1) 人権学習会等

事業区分・事業内容	対象者	開催日・場所	参加人数
第1回人権学習会（※各教室の開講式時に開催） *DVD視聴 「アンガーマネジメント」 ー上手な怒りとの付き合い方ー	受講生 講師	2024.5.1～ 5.20 ※各教室ごとに 11回実施 ・啓発センター	157人
第2回人権学習会 *講演「誰もが幸せに生きるために」 ～無意識の思い込みはありませんか～ *講師 鹿児島県人権同和対策課 人権研修推進員 常深 透さん	受講生 講師	2024.7.31 ・サン・あもり	72人
第3回人権学習会 *講演 多様な性を知るLGBTQ+とは ～「多様性を尊重し合う社会」をめざして～ *講師 一般社団法人LGBT-JAPANパートナーズ 児島 希望さん	受講生 講師	2024.10.24 ・サン・あもり	64人
部落解放第19回霧島市研究集会 （第4回人権学習会） *学習資料の説明（児童生徒支援加配教諭） 「人権についての県民意識調査」から *講演「今を生きる私たち ～差別はなぜありつづけているのか～」 *講師 大分県人権啓発推進協議会 人権啓発講師 一法師 英昭さん	受講生 講師 一般	2025.1.18 ・隼人農村環境 改善センター	243人
第5回人権学習会（※教室の開講式時に開催） *DVD視聴 「家庭からふりかえる人権 話せてよかった」	受講生 講師	2025.3.22 ・隼人農村環境 改善センター	89人
合 計			625人

(2) その他啓発活動

- ・同和問題啓発強調月間パネル展示 2024/8/ 7～23 市民課前ロビー
- ・小中学校児童生徒人権啓発作品展 2025/1/11～31 市民課前ロビー

4 地域交流事業

(1)一般教室

教室名	開講日	延べ回数	延べ受講者数	受講者		
				うち地域内	うち新規	
絵手紙	第1月曜日	11	67	10	1	5
折り紙	第1水曜日	11	68	8	0	3
着物着付け	第2・4月曜日	22	182	12	1	2
元気体操	第2・4水曜日	22	334	20	2	5
津軽三味線	第1・3水曜日	22	191	10	0	0
初めてのパソコン	第1・3火曜日	22	256	15	1	4
パソコン(入門)	第2・4火曜日	22	214	12	0	5
パソコン(実用)	第1・3金曜日	22	155	8	0	1
パッチワーク	第1・3火曜日	22	127	10	0	0
舞踊	毎週金曜日	44	326	8	2	0
フラワーアレンジメント	第2木曜日	11	87	10	2	3
合計		231	2007	123	9	28

(2)各種学習会

学習会名	対象者	延べ回数	延べ参加者数
学習相談会(小学校)	全学年	23	44
学習相談会(中学校)	全学年	20	94
学習相談会(高校)	全学年	0	0

学習会名	対象者	延べ回数	延べ参加者数
小学校解放学習会(しょう会)	全学年	30	80
中学校解放学習会(中学友の会)	全学年	7	36

学習会名	対象者	延べ回数	延べ参加者数
各種人権学習会	教室受講者・講師・一般	5	625

(3)教養・文化活動

	対象者	延べ回数	延べ参加者数
硬筆教筆	地域住民(受講者7名)	20	122
識字	地域住民(受講者0名)	0	0
地域のひろば推進事業(※支援)	地域の高齢者ほか	29	346

5 人権啓発センターだより発行

地域住民・運営審議会委員を対象に年4回

6 人権啓発センター職員の資質の向上

◆全国隣保館連絡協議会・鹿児島県隣保館連絡協議会主催の研修会

- ・鹿児島県隣保館連絡協議会総会後研修(2024/4/8 さつま町立太陽福祉センター)
- ・第17回全隣協九州ブロック女性職員研修会(2024/9/26~27 福岡県久留米市)
- ・第61回全国隣保館職員九州ブロック研修会(2024/11/13~14 大分県別府市)
- ・第43回全隣協ブロック統一学習会及び九州ブロック独自研修会(2025/2/27~28 佐賀県佐賀市)
- ・鹿児島県隣保館連絡協議会女性職員研修会(2024/4/8, 6/13 さつま町立太陽福祉センター)
- ・鹿児島県隣保館連絡協議会県内研修会(2024/9/20 さつま町立太陽福祉センター)

◆各種研修会

- ・部落解放・人権確立第43回全九州研究集会(2024/5/29~30 佐賀県佐賀市)
- ・部落解放第18回霧島市研究集会(2025/1/18 霧島市隼人農村環境改善センター)
- ・部落解放第33回鹿児島県研究集会(2025/2/13 鹿児島市)
- ・鹿児島県人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・始良地区人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・霧島市人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・その他運動体の主催する研修会

審議事項2

2025年度 人権啓発センター運営方針（案）

（人権啓発センターの目的）

人権啓発センター（隣保館）は、地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、同和問題をはじめ、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行うものとする。

（人権啓発センターの運営方針）

- 1 人権啓発センターの目的を達成するため、地域住民の理解と信頼を得ながら、地域社会に密着し、また、地域住民の生活課題に応じた事業計画を長期的展望の下に毎年度策定し、その計画に基づいて事業を実施する。
- 2 人権啓発センターの運営に当たっては、地域住民の自立支援を基本とするとともに関係機関との連携を図る。

審議事項3

2025年度 人権啓発センター事業計画（案）

1 社会調査及び研究事業

事業を実施するうえで最低限の基本資料として、地域内の世帯数、男女別人口、年齢階層別人口及び就学状況を把握し、センターの運営に活かす。

2 相談事業

地域住民に対し、生活上の相談、人権に関わる相談に応じて適切な助言、指導を行う。

- (1) 職業相談
毎月20日を職業相談日と定め、国分公共職業安定所との連携のもと、雇用保険受給手続き関係、その他職業についての相談、指導に当たる。
- (2) 生活相談
住宅資金、税金、介護保険料、水道料金等の代理納入、国民健康保険証の切替手続き、国民年金の免除申請の事務手続き、介護保険の事務手続き等、地域住民の生活相談に当たる。
- (3) 健康相談
保健センターと連携して乳幼児・子育て支援、栄養相談、健康相談、その他健康上の相談に当たる。
- (4) 人権相談
関係機関と連携しながら相談に当たる。
- (5) 教育相談
児童生徒支援加配教諭と連携し、相談、指導に当たる。更に支援が必要な家庭については、必要に応じて関係する教育・福祉行政機関等との連携を図り、相談、指導に当たる。

3 啓発・広報活動事業

地域住民に対して、広く人権に関する理解を深めるため、日常生活に根ざした啓発・広報活動を行う。

- (1) 市民に対し、部落解放霧島市研究集会への積極的な参加を呼びかける。
- (2) 人権啓発センター教室生及び利用者に向けて、部落問題をはじめとする人権学習会を実施する。
- (3) その他の啓発活動
 - ・ 同和問題啓発強調月間パネル展示 2025/8/ 6～17 市民課前ロビー
 - ・ 小中学校児童生徒人権啓発作品展 2026/1/15～30 市民課前ロビー

4 地域交流事業

市民を対象とした各種クラブ活動、レクリエーション、教養、文化活動を通して地域住民との交流を図る。

(1) 一般教室 (※11教室 2025年5月～2026年3月実施予定)

教室名	回数/月	開講日	受講者		
				うち地域内	うち新規
絵手紙	1 回	第1月曜日	7	1	1
折り紙	1 回	第1水曜日	14	0	9
着物着付け	2 回	第2・4月曜日	14	1	4
元気体操	2 回	第2・4水曜日	19	0	3
津軽三味線	2 回	第1・3水曜日	9	1	1
パソコン（入門）	2 回	第1・3火曜日	17	1	6
パソコン（実用1）	2 回	第2・4火曜日	11	1	0
パソコン（実用2）	2 回	第1・3金曜日	8	0	2
パッチワーク	2 回	第1・3火曜日	14	0	5
舞踊	4 回	毎週金曜日	8	2	0
フラワーアレンジメント	1 回	第2木曜日	14	2	5
合計	-	-	135	9	36

(2) 学習相談会・解放学習会・人権学習会

学習会名	回数	対象者
小学校学習相談会	学期毎に計画	全学年
中学校学習相談会		
高校学習相談会		

学習会名	回数	対象者
小学校解放学習会（しょう会）	学期毎に計画	全学年
中学校解放学習会（中学友の会）		

学習会名	回数	対象者
各種人権学習会	年5回	教室受講生、地域住民外

(3) 教養・文化活動

教室名	回数	対象者
硬筆教室（7名）	月2回	地域住民
地域のひろば推進事業（※支援）	月2回	地域住民

※地域のひろば推進事業の取り組みの支援について

霧島市高齢者施策担当課や、霧島市社会福祉協議会、地域の自治会と連携して、月2回程度の貯筋運動など地域の高齢者の健康づくり、介護予防などを目的とした地域のひろば推進事業の取り組みの支援を行います。

5 人権啓発センターだよりの発行

地域住民に向けて、啓発センターの活動内容や行事、人権学習会の開催等の広報を目的としてセンターだよりを発行する。（年4回程度発行予定）

6 人権啓発センター職員の資質の向上

各種研修会や、全国隣保館連絡協議会・鹿児島県隣保館連絡協議会が主催する研修会に積極的に参加し、人権啓発センター職員として資質の向上に努めます。

◆全国隣保館連絡協議会・鹿児島県隣保館連絡協議会主催の研修会（予定）

- ・鹿児島県隣保館連絡協議会総会後研修（2025/4/24 伊佐市大口富士福祉館）
- ・第18回全隣協九州ブロック女性職員研修会（2025/9/25～26 大分県別府市）
- ・第62回全国隣保館職員九州ブロック研修会（2025/11/20～21 佐賀県佐賀市）
- ・第44回全隣協ブロック統一学習会及び九州ブロック独自研修会（2月 熊本県熊本市）
- ・鹿児島県隣保館連絡協議会女性職員研修会（6月・1月 伊佐市）
- ・鹿児島県隣保館連絡協議会県内研修会（8月 伊佐市）

◆各種研修会（予定）

- ・部落解放・人権社会確立第44回全九州研究集会（2025/5/29～30 長崎市）
- ・第50回鹿児島県人権・同和教育研究大会（2025/8/6～7 鹿児島市）
- ・部落解放第19回霧島市研究集会（2026/1/24 霧島市国分ワヅツグ・パルクホール）
- ・部落解放第34回鹿児島県研究集会（2026/2/18 鹿児島市）
- ・霧島市、霧島市教育委員会の主催する人権同和教育問題に関する研修会
- ・鹿児島県人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・始良地区人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・霧島市人権・同和教育研究協議会の主催する研修会
- ・その他運動体の主催する研修会